

**学習者同士のコミュニケーションを楽しむ日本語教室活動
～みんなで日本語教室活動を楽しみましょう！～**

講師：・山崎佳子さん

・日高嘉恵さん

文化庁

ボランティア活動に興味があり
磯子区で活動してみたい

「やさしい日本語」って
なあに？

外国の方と日本語で楽しく
コミュニケーションをしたい



使ってみよう、やさしい日本語

～地域に暮らす多様な人と、気持ちのよいコミュニケーションを～

2022年
1月18日（火）・25日（火）
13：30～15：30

- 講師** : ばんないやす こ
坂内泰子さん(※講師紹介は裏面をご参照ください)
- 実施場所** : 横浜市社会教育コーナー
- 募集人数** : 先着15人
- 参加費用** : 無料
- 募集開始** : 2021年12月11日（土）から
- 申込み・問合せ** : 磯子区地域振興課 区民活動支援担当
TEL : 045-750-2393
MAIL : is-kokusai@city.yokohama.jp

電子申請システム、メール、電話にてお申し込みください


①氏名 ②住所 ③連絡先（電話番号・メールアドレス）

※手話通訳、託児保育（1歳～未就学児）が必要な方は事前にご相談ください
※お預かりした個人情報、この講座に関する連絡にのみ使用します



主催 :  磯子区地域振興課 区民活動支援担当

共催 :  公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE)

 文化庁 令和3年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

講座 使ってみよう、やさしい日本語

ボランティア活動に興味があり、今後区内で活動してみたいと考えている方大募集！

磯子区で暮らす外国の方は約 5,000 人、
区民の約 30 人にひとりの割合となっています。(2021 年11月末現在)

区内には複数のボランティア団体があり、外国の方がより豊かな生活を
送れるように、日本語学習支援や交流などを行っています。

区では団体の活性化に繋がるように、ボランティアに関心がある方を対象に講座を開催しています。

今年度のテーマは、「使ってみよう、やさしい日本語」です。

やさしい日本語の歴史・背景にふれ、実際に外国の方と交流し、
トークを楽しみながら日本語ボランティアへの初めの一步を踏み出してみませんか？
ぜひ、ご参加ください。

スケジュール

第 1 回 2022年 1 月18日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 30	第 2 回 2022年 1 月25日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 30
やさしい日本語を知ろう！ ～やさしい日本語の歴史と背景について～	トークを楽しもう！ ～やさしい日本語体験～

講師紹介

ばん ない やす こ

坂内泰子さん



一般財団法人自治体国際化協会の地域国際化推進アドバイザーとして、地域日本語教育に関わってきました。

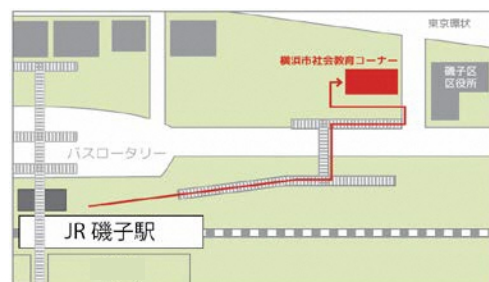
さまざまな立場の方から言語や文化の壁がある中でのコミュニケーションの課題や難しさを伺い、そうした学びをもとに、各地で「やさしい日本語」の活用について研修講師を務めています。

アクセス

横浜市社会教育コーナー

横浜市磯子区磯子 3-6-1-1 (JR磯子駅 徒歩4分)

※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください



横浜市緑区に住む For residents of Midori-ku

全4回
4 times
in total

外国の方向け

for Foreign
Residents

FREE
0円

日本語教室 Japanese Class 「ようこそにはんご@みどりく」



この教室は決まったテーマについて、楽しく日本語を学ぶ教室です。
新しい言葉を知って、日本語で話せることを増やしましょう。
This class is a topic-based approach to learning Japanese.
Learn new words and increase the number of things you can say in Japanese.
这门课是一种基于主题的日语学习方法。
学习新的单词，增加你能用日语说的东西的数量。

11月29日～12月20日(月)
1回 80分 全4回です。



November 29 - December 20 (Monday)
80 minutes per session. 4 sessions in total.

11月29日-12月20日(星期一)
每节课80分钟。总共4次。

秋コースのテーマは
「ひるごはん(ランチ)」です。



The topic of this course is
“Lunch”.
本课程的主题是 “午餐”。

会場で?オンラインで?
参加場所を選べる
ハイフレックス型教室です。



This is a high-flexible class where you
can choose to participate at the
venue or online.
这是一个高度灵活的课程，你可以选择在现场或网上参加。

秋コース Autumn Course

第4回は、地域の日本の方と
交流会も予定しています。

2021年11月29日 12月6日、13日、20日 (月)
全4回 9:50～11:10 (80分)

場所

A会場 霧が丘地域ケアプラザ(「霧の里」内) 先着10人
B会場 オンライン(Zoom) 先着10人

申込

<https://ws.formzu.net/dist/S81683609/>



お問い合わせは

(公財)横浜市国際交流協会

YOKOHAMA ASSOCIATION FOR INTERNATIONAL
COMMUNICATION AND EXCHANGES

TEL

045-222-1173

E-mail

c-nihongo@yoke.or.jp



10:00-16:30

URL

<https://yokohama-nihongo.com/>

Multi-lingual support 多言語対応可

秋コースのテーマ「ひるごはん」

Autumn Course Theme: Lunch

秋季课程的主题「午餐」

全4回

4 times in total

第1回

11月29日(月)
The 1st
November 29,
Mon

「昨日のひるごはん、何を食べましたか。」
自分のことを話そう。

"What did you have for lunch yesterday?"

Let's talk about yourselves.

"你昨天午餐吃了什么?"

让我们来谈谈你们自己。



第2回

12月6日(月)
The 2nd
December 6,
Mon

「日本の ひるごはん “お弁当”」

日本のお弁当ってどんなもの?

The Japanese Lunch "Obento".

What is a Japanese bento?

日本的午餐 "Obento"

关于午餐。



第3回

12月13日(月)
The 3rd
December 13,
Mon

「わたしの ひるごはん」

国では? 日本では?

Your lunch meal

In your country? In Japan?

您的午餐餐点

在你的国家? 在日本?



第4回

12月20日(月)
The 4th
December 20,
Mon

地域の方との交流会

学習した日本語を使って会話しよう。

Exchange meeting with local residents.

Let's have a conversation

using the Japanese you have learned.

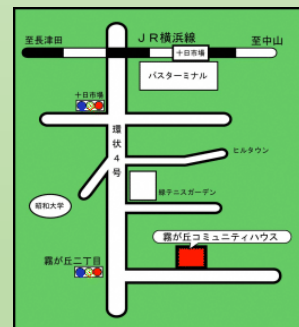
与当地居民的交流会

让我们用你所学的日语进行对话。

同じ内容を会場(霧が丘地域ケアプラザ)とオンライン、
どちらか選んで受講できるハイフレックス型教室です。

This is a high-flex class where you can take the same course at
the same time at the venue (Kirigaoka Community Care Plaza)
or online.

这是一个高度灵活的课程, 你可以在同一时间在会场(雾丘地域护理据
点)或网上参加同一课程。



主催(Host): 緑区役所(Midori Ward Office)、横浜市国際交流協会(YOKE)



公益財団法人
横浜市国際交流協会
Yokohama Association For International
Communications And Exchanges (YOKE)

よこはま日本語学習支援センター
Yokohama Nihongo Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

横浜市委託事業



文化庁 令和3年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

お預かりした個人情報、本講座に関する連絡にのみ使用します。

横浜市緑区に住む For residents of Midori-ku

全4回
4 times
in total

外国の方向け

for Foreign
Residents

FREE
0円

日本語教室 Japanese Class 「ようこそにはんご@みどりく」



この教室は決まったテーマについて、楽しく日本語を学ぶ教室です。
新しい言葉を知って、日本語で話せることを増やしましょう。
This class is a topic-based approach to learning Japanese.
Learn new words and increase the number of things you can say in Japanese.
这门课是一种基于主题的日语学习方法。
学习新的单词，增加你能用日语说的东西的数量。

1月31日～2月21日(月)
1回 80分 全4回です。



January 31 - February 21 (Monday)
80 minutes per session. 4 sessions in total.

1月31日-2月21日(星期一)
每节课80分钟。总共4次。

冬コースのテーマは
「健康(けんこう)」です。

The topic of this course is
“Healthy Life”
冬季课程的主题是“健康与生活”。

会場で?オンラインで?
参加場所を選べる
ハイフレックス型教室です。



This is a high-flexible class where you
can choose to participate at the
venue or online.
这是线上线下结合的课程，你可以选择在现场或网上参加。

冬コース Winter Course

第4回は、地域の日本の方と
交流会も予定しています。

2022年1月31日 2月7日、14日、21日 (月)

場所

全4回 9:50～11:10 (80分)

A会場 霧が丘地域ケアプラザ(「霧の里」内) 先着10人
B会場 オンライン(Zoom) 先着10人

申込

<https://ws.formzu.net/dist/S58248332/>



お問い合わせは

(公財)横浜市国際交流協会

YOKOHAMA ASSOCIATION FOR INTERNATIONAL
COMMUNICATION AND EXCHANGES (YOKE)

TEL 045-222-1173

E-mail c-nihongo@yoke.or.jp

🕒 10:00-16:30

URL <https://yokohama-nihongo.com/>

Multi-lingual support 多言語対応可

冬コースのテーマ「けんこう」

Winter Course Theme: 「Healthy Life」 冬季课程的主题「健康与生活」

全4回

4 times

in total

第1回

1月31日(月)

The 1st

January 31, Mon

健康(けんこう)のために何(なに)をしていますか?

自分(じぶん)のことを話(はな)そう

What do you do for your health?

Tell us about your methods.

为了健康你都做些什么呢?

让我们来聊一聊吧

第2回

2月7日(月)

The 2nd

February 7, Mon

日本(にほん)の健康法(けんこうほう)

冬(ふゆ)を元気(げんき)にすごそう

An ancient Japanese health practice

We'll spend the winter in good health!

了解日本の健康法,

谈谈如何健康的度过冬天

第3回

2月14日(月)

The 3rd

February 14, Mon

わたしの健康法(けんこうほう)

国(くに)では? 日本(にほん)では?

What you are doing for your health. Talk about what you did in your country and what you are doing in Japan.

我的健康法

谈谈在国内的和在日本的

第4回

2月21日(月)

The 4th

February 21, Mon

地域(ちいき)の方(かた)との交流会(こうりゅうかい)

学習(がくしゅう)した日本語(にほんご)を使(つか)って
会話(かいわ)しよう。

Exchange meeting with local residents.

Let's have a conversation using Japanese you have learned.

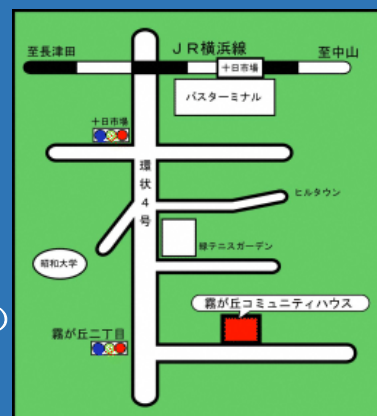
与地区日本人的交流会

使用学过的日语, 进行对话

同じ内容を会場(霧が丘地域ケアプラザ)とオンライン、
どちらか選んで受講できるハイフレックス型教室です。

This is a high-flex class where you can take the same course at
the same time at the venue (Kirigaoka Community Care Plaza)
or online.

这是线上线下(现场)结合的课程。现场(雾丘地区护理据点)和线上(在家等)
您可以任意选。



主催(Host): 緑区役所(Midori Ward Office)、横浜市国際交流協会(YOKE)



横浜市委託事業



文化庁 令和3年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

お預かりした個人情報、本講座に関する連絡にのみ使用します。

外国（がいこく）の方（かた）へ
for Foreign Residents

FREE
¥ 0



こどもの みまもり
あります。

せや で つな がる
く ら し の に ほ ん ご
連 接 瀬 谷 生 活 日 語

Tiếng Nhật kết nối cuộc sống ở SEYA Japanese Class for Living in SEYA

～みんなで はなそう～ ー与大家一起说

Chúng ta hãy cùng nhau nói chuyện Let's Talk Together.

日本語教室（にほんごきょうしつ）

- クラスは、せんぶで 4かい です。1かい80ふん です。
- テーマは「おすすめの ばしょ」、「かいもの」、「ごみ」などです。
- にほんご が すこし はなせるひと の ための クラスです。

せやくの にほんのひとと にほんごで
たのしく はなしましょう

ねん がつ にち にち がつむいか にち
(い つ) 2022年1月23日、30日、2月6日、13日
(日曜日・にちようび)

10:20～11:40 (80分)

せや そうてつせん せやえき とほ じゅつぶん
(ば し ょ) 瀬谷センター（相鉄線瀬谷駅 徒歩10分）

(に ん ず う) 先着（せんちゃく）10人

(もう し こ み) URLから↓

QRコードから→

<https://ws.formzu.net/dist/S65223051/>



よこはましこくさいこうりゅうきょうかい

横浜市国際交流協会(YOKE)

TEL: 045-222-1173 多言語対応 Multi-lingual support 10:00～16:30

mail: c-nihongo@yoke.or.jp

URL: <https://yokohama-nihongo.com/>

といあわせ

お預かりする個人情報は、この講座に関する連絡にのみ使用します。

Tiêng Nhật kết nối cuộc sống ở SEYA

Ngày giờ : Ngày 30,23 /tháng 1, ngày 13,6/tháng 2 năm 2022 Chủ Nhật

Thời gian: 10:20~11:40 (80 phút)

Địa điểm : Seyasenta (đi bộ 10 phút từ ga seya tuyến soutetsusen)

Số người : 10 người ưu tiên đăng ký trước

<Đăng ký>

từ URL

hoặc từ mã QR→

<https://ws.formzu.net/dist/S65223051/>



<Thông báo>

Pháp nhân đoàn thể công ích Hiệp hội giao lưu quốc tế Thành phố Yokohama (YOKE)

tel:045-222-1173 Mail: c-nihongo@yoke.or.jp



生活日语学习班

日期 : 2022年1月23日,30日 ; 2月6日,13日(星期日)

时间 : 10:20~11:40 (80分钟)

地点 : 瀬谷中心 (相鉄線瀬谷駅 步行10分钟)

人数 : 10名 (按先后顺序)

<申请>

利用 URL

利用 二维码→

<https://ws.formzu.net/dist/S65223051/>

<咨询>

よこはましこくさいこうりゅうきょうかい

横浜市国際交流協会

tel:045-222-1173 Mail: c-nihongo@yoke.or.jp



Japanese Class for Everyday Life in Seiya

Date : January 23,30 February 6,13 (Sun.)

10:20~11:40 (80min) 4 times

Place: Seiya center (10min.walk from Sotetsu Line Seiya Station)

Number of people: first 10 people

<application>

from URL

from QR code→

<https://ws.formzu.net/dist/S65223051/>

<Inquiry>

YOKOHAMA ASSOCIATION FOR INTERNATIONAL COMMUNICATIONS AND EXCHANGES (YOKE)

tel:045-222-1173

Mail: c-nihongo@yoke.or.jp



こどもと いっしょに くることが できます

- ・こどもを みまもる ボランティアが います。
- ・かならず もうしこみを してください。(メール、でんわ、QRコードから)
- ・1がつ14にちまでに れんらくを ください。
- ・たいちょうが わるい こどもは さんか できません。



行政による **地域日本語教育** の推進—意義と事例

こんにちは！から始める多文化共生のまちづくり

横浜市には現在、約10万人の外国人が暮らしており、出身国・地域も多様で、背景とする文化や話す言葉も様々です。皆さんも、日々の業務や日常生活のなかで、外国人住民と接する機会が増えているのではないのでしょうか。外国人の定住化も進み、様々な施策において多文化共生の視点が求められています。

横浜市では2020年8月に、横浜市域における地域日本語教育の総合的な体制づくりを進めるための拠点として、「よこはま日本語学習支援センター」を横浜市国際交流協会(YOKE)に開設しました。

今回の研修は、今後一層の増加が見込まれる外国人住民が、生活の場で円滑にコミュニケーションをとるための環境整備に向けた取組を紹介するとともに、その意義について理解を深めていただくことを目的としています。



日 時：2021年7月28日（水）10:00-11:30

参加方法：①オンラインで参加（Zoom使用）

通信機器とインターネットへの接続環境をご準備ください。

参加用URLは、申し込んだ方へ開催数日前にお知らせします。

②会場から参加

場所：パシフィコ横浜横浜国際協力センター6階GALERIO（裏面参照）

対 象：全職員（多文化共生関連事業に関わる方、関心のある方）

定 員：①オンライン参加は80人、②会場は30人（いずれも先着順）

申込方法：参加希望者は、下記メールアドレス宛に直接お申込みください。

✉ ki-tabunka@city.yokohama.jp

＊件名＊ 【申込】7/28多文化共生セミナー

＊本文＊ 1 氏名 2 所属、3 参加方法（①オンライン又は②会場）
4 その他（任意で質問事項、関心事項など）

申込締切：7月19日（月）

受講決定：申込みされた方に全員に、受講可否を7月20日（火）にEメールにて連絡します。

服務取扱：会場での参加をご希望の方は、業務出張とし、旅費は各所属で負担ください。

内容（予定）



基調報告 「地域日本語教育が目指すこと」

- (1) 「横浜市における外国人住民の状況と多文化共生の取組」
横浜市国際局政策総務課
- (2) 「地域日本語教育とは～背景と現状～」
たけがた ゆきえ
嶽肩 志江 氏
横浜国立大学非常勤講師
地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業プログラムアドバイザー
- (3) 「横浜市国際交流協会における取組と連携支援」
横浜市国際交流協会（YOKE）



活動報告 「2020年度地域日本語教育推進モデル地域での取組」

- ① 磯子区における取組 「日本語ボランティア入門講座」を中心に
磯子区地域振興課
- ② 緑区における取組 「集住地域における日本語教室」を中心に
緑区地域振興課



質疑応答

会場

横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜
横浜国際協力センター6階 GALERIO
みなとみらい線「みなとみらい駅」下車5分
JR・市営地下鉄「桜木町駅」下車徒歩15分

お問合せ

国際局政策総務課 担当：吉田、唐岩
☎ 045-671-3826
✉ ki-tabunka@city.yokohama.jp



横浜市委託事業
文化庁令和3年度「地域日本語教育の
総合的な体制づくり推進事業」活用

令和2年度モデル地域事業報告会 多文化共生セミナー

主催：横浜市国際局、(公財)横浜市国際交流協会

「行政による地域日本語教育の推進—意義と実例」 実施報告

「地域日本語教育って？」

YOKEでは、地域日本語教室支援や関連団体とのネットワーク構築等を進めるため、モデル地域の区役所と連携しながら、区域での日本語学習支援事業を行っています。

7月に市職員対象に行った多文化共生セミナーのなかで、2020年度のモデル地域である、磯子区、緑区での活動報告があり、約90名にご参加いただきました。

第1部「地域日本語教育が目指すこと」では、横浜市に住む外国人の状況と市の取組、地域日本語教育の背景と現状について、YOKEと各区役所・他団体との連携について報告しました。第2部「地域日本語教育推進モデル地域での取組」では2020年度モデル地域の磯子区、緑区から活動報告があり、それぞれの区の課題や取組が紹介されました。このセミナーの副題「こんにちは！から始める多文化共生のまちづくり」が実感されたのではないのでしょうか。

横浜市では外国人住民に対して様々な取組が行われていますが、今後もこのように事例共有をし、それぞれの事業に生かしていければと思います。



オンラインと会場同時開催の様子

テーマ

「地域日本語教育が目指すこと」
「地域日本語教育推進モデル地域での取組」

報告者

嶽肩志江 氏 横浜国立大学非常勤講師
地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業
プログラムアドバイザー

磯子区地域振興課
緑区地域振興課
横浜市国際局政策総務課
横浜市国際交流協会 (YOKE)

日時

2021年7月28日 (水) 10:00-11:30

場所

オンライン (Zoom)
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター6階
GALERIO

対象

横浜市職員

参加者数

88人

参加者の声

- 区、YOKEと地域の1年にわたる活動を詳細に聴くことができ、連携事業について具体的なイメージが持てた。
- 統計データから近年の市内外国人増加や在住者の困りごとを知り、今後の事業や政策を考えていく上で参考になった。
- 業務や職場が違えば、互いの仕事が見えづらいと感じているので、今後もこのようなセミナーを継続的に開催し事例共有をしてほしい。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！



令和2年度モデル地域事業報告会

多文化共生セミナー「行政による地域日本語教育の推進—意義と事例」 各報告から

< 基調報告 >

横浜市 国際局

「横浜市における外国人住民の状況と多文化共生の取り組み」

市在住外国人全体の人口推移、国籍別・区別・年齢別人口データの紹介、外国人住民の意識調査（令和元年度実施）において「在住外国人の3割が『日本語の不自由さ』により生活で困り感を抱えている」との結果が報告されました。その他、区役所窓口多言語対応、外国人震災情報センター設置、外国人に向けた広報・情報発信の状況等、市の支援体制や取組について紹介しました。「外国人の方が来られた場合はどんな対応がよいか」、ご自身の業務について改めて考えられた方も多かったようです。

嶽肩志江氏

「地域日本語教育とは～背景と現状～」

日本語教育全体の中で地域日本語教育の重要度が増していること、また「生活者としての外国人」、「外国につながる児童生徒」の現状が紹介されました。「もしあなたが全く学習したことがない言語を使う外国で暮らすことになったら、どのような状況になるか？」という質問から、外国につながる人々が必要としていることは何かを参加者に問いかけました。参加者からは、「地域日本語教育が日本語だけでなく、つながりをつくる、生活のサポートができる等多面的に重要だと感じた」「日本語学習は多文化共生のツールであることが分かった」等の感想をいただきました。

横浜市 国際交流協会 (YOKE)

「横浜市国際交流協会における取組と連携支援」

横浜市には18区全てに地域日本語教室があり、加えて11区にある国際交流ラウンジ等が外国人住民の生活を支えています。YOKEからは、2020年に開設された「よこはま日本語学習支援センター」の初期日本語教室や、各関係機関や団体、地域日本語教室等との連携について報告しました。「連携」というキーワードから、「今後どのような連携を図っていくことが多文化共生に貢献できるのか、互いに探り合いながら取り組んでいきたい」との声があがりました。

< 活動報告 >

磯子区

「磯子区における取組「日本語ボランティア入門講座」を中心に」

磯子区では、「日本語教室ボランティアの高齢化」「オンライン教室を希望する外国人の増加」という2つの課題に対して、「ボランティアの地域参加促進、コロナ禍での活動参加」との目標を掲げて「磯子で日本語ボランティア講座」を開催しました。その結果、新規ボランティアの活動参加、コロナ禍での教室運営のノウハウ獲得等の成果が上げられました。YOKEとの連携についてもお話いただき、モデル地域事業について理解が深められたようです。

緑 区

「緑区における取組「集住地域における日本語教室」を中心に」

現在市内インド人の40%が緑区に在住しています。当初は生活習慣の違いなどにより、すれ違いが生じてしまうことも多々あったようです。区では外国人が地域に溶け込みやすくなることを狙いとし、日本語学習よりも交流に重点を置いた「やさしい日本語教室」を開催しました。「行政はマイナスをゼロにすること（日本語学習や日本文化紹介などの支援）で満足してしまっている」、それらの支援にとどまらず、「ゼロからプラスの支援（同じ地域住民としてまちづくりに参画するなど相互コミュニティの融合）を」という言葉が多くの方の印象に残ったようです。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！

